

小学部紹介

<教育目標>

かけがえのない いのちの つながり



校章

<小学部の教育目標及び指導の重点>

- 生活リズムを整え、元気に活動し、丈夫な体をつくる。
 - 感染症予防を継続し、丈夫な体づくりを行う。
 - ・手洗い・消毒・マスクの着用の正しいやり方の、定着を図る。
 - 遊びや体育、体育的行事を通して一人一人に合った基礎体力、運動能力を育てる。
 - ・朝運動や、生活単元学習において校外へ散歩に出かけるなど、運動量を確保する。
 - ・個別学習室に遊び場を設置し、日常的に体を動かし、身体を動かす楽しさが味わえるようにする。
 - 日常の基本的な生活習慣を知り、自分から身の回りのことを行おうとする意欲や態度を育てる。
 - ・手洗い、食事、排泄、靴の着脱など、自分からできることを増やす。
 - ・PT や OT、ST からの助言を学部内で情報共有を行い、指導に活かす。
 - ・生活リズムが整えられるよう、連絡帳によるやり取りや、個別懇談や学部懇談などの機会を通して家庭と連携し、自ら取り組む気持ちと姿勢を育てる。
- 自分の思いを周囲の人に伝える。
 - 児童一人一人に応じたコミュニケーション手段を探り、自分で伝えようとする意欲や態度を育てる。
 - ・好きなことや楽しいことを見つけ、自ら活動することを通して「伝えたい」気持ちを育む。
 - ・自分の思いを自分なりの表現で伝えられるよう、児童に応じた表現方法を引き出す。
 - ・友達と一緒に活動する環境を整え、周りの人を意識して活動する力を育てる。
 - 自分のよさを知り、相手のよさに気付く思いやりの心を育てる。
 - ・よいこと見つけを定期的に行い、思いやりの心を育てる。
 - ・同年齢の児童との活動を通して、周りの人を意識して活動する力を育てる。
- 友達や先生と一緒に生き生きと活動し、できることを増やす。
 - 約束を守って、友達や先生と関わりながら活動する力を育てる。
 - ・個別学習で獲得した力を集団の中で発揮し、児童が「できた」と実感できるような場面を設定する。
 - ・他者との関わりの中で基本的なルールを知り、自ら活動に参加する力を育む。
 - 児童が興味関心を広げ、好きなことや夢中になれることを見付けられるような授業を行う。
 - ・客観的な指標を基に、児童が「やってみよう」と思える教材・教具や学習方法を工夫する。
 - ・児童の課題解決を図るため、タブレット端末を活用する。
 - ・学んだことを日々の生活や将来の生活に生かせるように、生活に即した学習や体験的な学習を行う。

【活動の様子】

授業の様子

○日常生活の指導



朝の会をしています



教室そうじ

○自立活動



朝運動 体力づくり



つまんで入れます

○生活単元学習



砂場であそぼう！



レストランに行こう

○図画工作



絵の具をつけて



クレヨンと絵の具

○国語



平仮名の勉強



絵本を読もう

○算数



長さ比べ

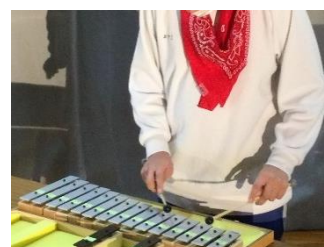


いくつ積めるかな

○音楽



「あめふり水族館」



鉄琴で演奏します

○体育



集合！



なわとび

小学部集会（みんななかよし集会）

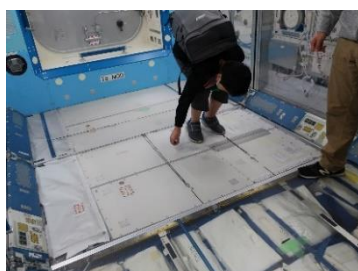
1か月に一回小学部全員で集まり「みんななかよし集会」を行っています。月々の誕生日や季節の行事に合わせて内容を考えています。誕生日を迎えた児童は、ケーキのろうそくの火をうちわで消し、みんなからのプレゼントをもらいます。スペシャルなイベントに、みんなともうれしそうです。



宿泊学習等

○修学旅行

6年生は、1泊2日で修学旅行に出かけます。



○校外宿泊学習

4、5年生は、かみいしづ緑の村で宿泊学習を行っています。



小学部の交流

○学校間交流

同じ年齢の児童が交流することにより、ともに活動する楽しさを味わい、お互いの理解を深め、好ましい人間関係を育てることをねらい、年2回程度、海津市立今尾小学校、海津市立東江小学校と行っています。

○居住地校交流

特別支援学校の児童が、居住する地域の小学校（居住地校）に副次的な籍をもち、交流を通じて、居住する地域とのつながりの維持・継続を図っています。